

(家庭) 科 (2) 学年 年間指導・評価計画

- 教科の目標 ① 生活と技術について理解し、それらに係る技能を身につける。
 ② 生活の中から課題を見つけ、その課題を解決する能力身につける。
 ③ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し、創造し、実践する。

| 学期 | 月 | 単元名・学習内容 | 予定 時数 | 評価の観点 | | |
|-----|----|--|----------|--|------------------------------------|-------------------------------|
| | | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学ぶ態度 |
| 1 | 4 | 衣服で伝わるメッセージ ・衣服の働きについて考える。 ・T・P・Oの意味を知り、目的に合わせた着方を考える。 | 3 | 衣服の働きを理解し、T・P・Oの意味を理解している。 | 目的に合わせた着方を考えることができる。 | 衣服の働きを理解しようとしている。 |
| | 5 | 自分らしくコーディネート 自分らしい服装のコーディネートを考える。 | 2 | 自分らしいコーディネートを考え、描くことができる。 | 色や柄、デザインなど自分らしい服装を表現することができる。 | 自分らしい服装を考えようとしている。 |
| | 5 | つなげよう和服の文化 和服と洋服の違いを知り、それぞれの長所と短所を考える。 | 2 | 和服と洋服の違いを理解している。 | 和服と洋服、それぞれの長所と短所を考慮することができる。 | |
| | 6 | 上手な衣服の選択 衣服の計画的な活用を考え、既製服の選び方について考える。 既製服の表示意味について知る。 | 2 | 既製服の表示の意味を知り、既製服の選び方を理解している。 | | 衣服の適切な選択について考えようとしている。 |
| | 6 | 衣服の手入れ 衣服を快適に着るための手入れの必要性を知り、適切な手入れをする。 | 1 | 衣服の材料による手入れの方法の違いを理解している。 | 衣服の手入れの必要性を考慮することができる。 | 適切な洗濯の方法を知り、実践しようとしている。 |
| | 7 | めざそう洗濯名人 素材にあった洗濯の方法を知り、実践する。 小物の製作 製作の流れを理解し、小物を製作する。 | 1 1 | 素材による洗濯の方法を理解し、実践できる。 小物の製作の手順を理解し、製作することができる。 | | 製作に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 |
| | 8 | 小物の製作 | 1 | | 創意工夫し、小物を製作する力が身に付いている。 | |
| 2 | 9 | 持続可能な衣生活 環境に配慮した衣生活をおくるための工夫を考える。 | 4 2 | | 環境に配慮した衣生活を送ることについて考え、工夫している。 | |
| | 10 | 住まいの働き 住まいの基本的な役割について考える。 日本の伝統的な住まいの特徴を知る。 | 2 | 住まいの基本的な役割を理解している。 | 日本の伝統的な住まいの工夫について考えることができる。 | 住まいの働きや空間について積極的に考えようとしている。 |
| | 11 | 住まいの空間 住まいにはどのような空間があるか知り、その使い方を考える。 | 1 | 住まいにはどのような空間があるか知る。 | 住まいの空間によって、どのような使い方ができるか考えることができる。 | |
| | 11 | 住まいの安全 家庭内事故の種類を知り、安全を考えた住まいについて工夫する。 | 2 1 | 家庭内事故について理解している。 | 住まいの安全対策を考え、災害への備えや住まい方を工夫している。 | 住まいの安全について積極的に考え、実践しようとしている。 |
| | 12 | 持続可能な住生活 自然や人にやさしい住まいについて考える。 | 2 | 持続可能な社会の実現に向けて、どのような住まいの工夫があるか理解している。 | | 積極的に調理実習に取り組むことができる。 |
| 3 | 1 | 調理実習 | 1 | 安全や衛生面に配慮し、調理の流れを物資とサービスの特徴を理解し、消費生活の仕組みを理解している。 | | 計画的な金銭管理について考え、実践しようとしている。 |
| | 1 | 家庭生活と消費 消費生活の仕組みを知る。 | 2 | | 金銭管理と購入について考え、生活に生かそうとしている。 | 消費者としての自覚を持ち、自分の消費生活に生かそうとする。 |
| | 2 | 購入・支払いと生活情報 ・計画的な金銭管理について考える。 ・契約について理解する。 ・いろいろな支払方法を知る。 | 2 | 計画的な金銭管理の必要性について理解している。 契約とは何か理解している。 いろいろな支払方法があることを理解している。 | | |
| | 2 | 消費者被害と消費者の自立 ・消費者被害の現状を知る。 | 3 | 消費者被害の現状を理解している。 | 消費者被害を予防する方法を考慮することができる。 | |
| | 3 | 持続可能な社会 ・環境に配慮したライフスタイルを考える。 | 2 | さまざまな環境の変化について理解している。 | | 環境に配慮したライフスタイルを考え、実践しようとしている。 |
| 合 計 | | | | | | |